

## 安全・安心

**問** 防災無線のデジタル化について、実施をした自治体と、今後どの程度の金銭的規模になるのか伺いたい。

**答** 近隣の例では、昨年筑西市でデジタル化を実施しています。また、現在実施設計を行っており、三月末ごろにはきちんとした数字を提示します。

**問** 雨引福祉センターはかなり老朽化している。また、来年には地デジ対応と、もろもろ一億円以上の経費がかかるが、今後の対応は。

**答** 建物が老朽化しており、地デジにも対応ということ、議論を深めながら結論を出していきたい。

## 福祉

**問** 老人福祉事業に敬老記念費とあるが、その事業内容と、桜川市で七十五歳以上の方が人口割りにしてどのくらいいるのか伺いたい。

**答** 多年にわたり社会に貢献していただいた高齢者の長寿を祝福して、七十五歳以上の方に商品券を配るものです。また、今年二月一日現在の七十五歳以上の方の人口は、六四四二名であり、桜川市人口の一三・四九%を占めています。

## 環境・農業

**問** 農地・水・環境保全事業の今後について。

**答** 本市には四十二地区指定があり、平成十九年から二十四年までの五カ年の継続事業です。

**問** ブロックローテーション(※)、生産調整、戸別補償制度を取り入れる際の、今後の対策は。

**ブロックローテーション**  
集団転作の手法で、転作を地域農家全体の課題として解決するため、ほ場をいくつかのブロック(区画)に分け、ブロックを変えていくことによって毎年転作を実施する方式。

**答** これらについては国も割り当てをしているわけであり、生産調整については推進していきたい。

## 駅前開発

**問** 岩瀬駅前工事において、未契約などの工事発注に伴う不祥事に対して、監督責任による市長及び副市長の給料の一〇%三カ月間減額をいつ決めたのか。

**答** 市長の場合はみずから副市長については市長に任せるといふものです。

**問** 三月九日に補正予算の否決という重大な議決があり、内容もまだ把握していない部分がある中、みずから先期間を決めて議会に出すのはおかしいのではないかと。

**答** 監督責任を痛切に感じ、みずから過料を与えるという判断をさせていただきました。(市長)

**答** 監督管理の責任ということで市長に一任しました。(副市長)

**問** 岩瀬駅前開発に関して、これほど重大な不祥事を起こ

したことについて、市民に対してどのように説明するのか。  
**答** 議員の皆様や市民の皆様と話し合いをしながら、情報を公開させていただき、しっかりと説明を果たしていきたい。

**問** 市長と副市長の給料一〇%三カ月とは幾ら返上するのか。また、減額三カ月という期間の根拠は。

**答** 市長が二五万二〇〇円、副市長が一萬九千三、二〇〇円となります。三カ月が私に課せられた罰と解釈し、それと同じ期間を副市長にも与えませんでした。

**問** 市民の反応によっては、市長や職員の処分に対する変更の可能性もあるのか。  
**答** 現時点では最善の方法と認識しています。



まちづくり交付金により整備された岩瀬駅前

# 議案審議

(三月九日に一般議案に関する質疑をしました)

## 市職員の勤務時間

**問** 桜川市役所職員の一日の勤務時間が、朝八時三十分から夕方五時十五分に訂正になった場合、市民への周知徹底はどのようにされるのか。  
**答** 議決されれば、直ちに各庁舎玄関への張り紙や広報紙、回覧板等を配布し、時間変更の周知を図っていきたくと考えています。

**問** 勤務時間について、前回の改正では延長したのに、今回は短縮する理由は。  
**答** 前回は労働基準法の中で、休憩時間を一時間とりなさいという指導がありました。

**問** 今回の改正は、給与のカットになるのか、ならないのか。  
**答** 給与については十二月改正時に減額しましたが、勤務時間については実態調査では七時間四十五分という企業が多いという中で、人事院で働

告されています。

**問** 住民サービスを考慮すれば、三庁舎とも職員の時差出勤で窓口サービスを実施してみては。  
**答** 現在行っている窓口サービスや休日の窓口サービス等は時差出勤で対処し、時間外手当を考えず、職員配置の問題、決裁関係の問題等を十分精査した上で検討していきたくと考えています。

**問** 管理職員について、具体的に分かりやすく説明を願う。  
**答** 端的に課長以上で、いわゆる管理職手当をもらっている職員です。

## 大和運動場の改修

**問** 桜川市大和運動場(旧大和中運動場)は大変よく整備されたが、場内トイレ、ポール時計等の不良がみられるため改修を願いたい。  
**答** ご指摘ありがとうございます。早速関係者に対応をさせていただきます。

せたいと思います。

## 女性の検診

**問** 各種検診等で一般女性が桜川市検診を受けたとき、補助がつく病名は何かあるのか。  
**答** 女性の対象としては、子宮がん、乳がんです。

**問** 子宮頸がんの予防には、十代でのワクチン接種が相当有効であるため、全国に先駆けて中学卒業時までのワクチン接種に取り組んでほしい。  
**答** これから担当部局ともよく相談しながら検討していきたいと思っております。

## 駅前開発について

**問** 岩瀬駅前整備について、補正予算を組む必要性を市長はいつ認識したのか。  
**答** だれが未払い金があることを隠していたのか。その責任の所在を明らかにしていただきたい。

**答** 部長から報告を受けたのは二月九日です。  
この問題は、組織の運用という観点から、職員にも組織の中で報告、連絡、相談というものを上司と着実に正しい作業を進め、その中から自分の

職務をやっていたら良かったという思いを強く持っておりま

私の監督不行き届きという状況下にあることは十分承知しています。

岩瀬まちづくり、真壁まちづくり交付金を、一本化した形で考えてしまったのかなという反省点もあります。それらを踏まえて、しっかりと説明責任を果たしながら、議会の承認をいただいた上で、処分等も含めて説明させていただきます。

**問** 工事契約を結んだのかどうか。なぜ議会の承認を得なかったのか。この責任は市長にあるのではないのか。  
**答** 契約を結ぶ場合は、予算の状況がきちんとして執行管理されていなければ手続はできませんので、工事契約は結んでいません。(建設部長)

**答** 建設部長に報告が上がってから、私に報告が上がってきたわけですので、それまで私も存じ上げていませんでした。市民の皆さんに説明をさせ

## 街路費の定例会時と臨時会時の比較※

工事名	設計金額	
	定例会時(否決)	臨時会時(可決)
岩瀬駅前広場電気及び照明施設整備工事	1,239万0,000円	998万0,000円
岩瀬駅前富谷線交差点内電線共同溝工事	603万8,000円	410万0,000円
岩瀬駅前富谷線信号機移設工事	530万2,000円	360万0,000円
岩瀬駅前広場シェルター設置工事	807万5,000円	699万8,000円
岩瀬駅前広場電気分電盤設置工事	225万7,000円	120万0,000円
合計	3,406万2,000円	2,587万8,000円

※平成21年度桜川市一般会計補正予算は、定例会(3月9日)では街路費(岩瀬駅前整備事業)に疑義があり、反対者多数で否決となりましたが、左記のように、臨時会(3月26日)では工事費の削減が図られ、賛成者・反対者が同数となり、議長裁決にて可決となりました。